

文化市民局 予算要求の内容			検討が必要な事項
事業名	事業概要	要求額	
戸籍事務電算化	<p>現在手作業で行っている戸籍事務を電算化することにより、戸籍届出から戸籍記載等までの一連の事務処理を効率的かつ正確に行うとともに、各区役所、支所をオンラインで結合し、データを共有することにより、市内どこの区役所支所でも戸籍証明書の発行を行う。</p> <p>これにより、戸籍事務の効率化、簡素化を図ることができるとともに、証明書の広域交付の実施による市民サービスの向上が図られる。</p> <p>本事業においては、電子データ化する情報量が膨大であり、経費負担も大きいことから、各区を6グループに分け、7箇年でのデータのセットアップに着手する。</p> <p><成果目標> 全区役所・支所の電算化を行い、戸籍証明の広域交付による市民サービスの向上及び事務の効率化、簡素化及び正確性の向上を図る。</p>	86,000	<input type="checkbox"/> 公民等役割分担の検討 <input type="checkbox"/> 既存施策との整合性検討 <input type="checkbox"/> 事業内容・実施手法の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度財政負担の検討
水垂スポーツ拠点施設整備事業	<p>平成20年3月に策定した「水垂地区における基盤整備のための構想を推進する運動公園の整備基本計画」に基づき、水垂埋立処分地跡地の一部を、多目的グラウンドやグラウンド・ゴルフ場、芝生広場等を配した緑豊かな運動公園として整備する。</p> <p><成果目標> 平成26年度中の開園を目指す</p>	30,900	<input type="checkbox"/> 公民等役割分担の検討 <input type="checkbox"/> 既存施策との整合性検討 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容・実施手法の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度財政負担の検討

※この一覧表は、事業実施の意義は認められるものの、「検討が必要な事項」欄に記載した課題があるため、財政非常事態の下では、限られた財源を他の事業に振り向けざるを得ず、予算措置を見送った事業を掲載したものです。